

競争力強化に向けた経営改革の実現 旧態依然とした組織体質からの脱却に向けて

先日行った東京商工会議所港支部主催セミナーは50名以上の応募があり、経営者、経営幹部を中心に多くの方々にご参加を頂いた。

本講演の最大の訴求は、

**“ これからの競争環境の中で、我が社は何を競争力として戦っていくのか。
そして、それをどの様に維持、向上させていくのか ”**

という点である。

幾多の企業の経営がうまくいなくなる理由はいったい何だろうか？
会社というのは人間が考えた概念に過ぎない。
会社そのものが何かに失敗するなどということは実際にはない。
失敗するのは間違いなく人間なのである。

失敗は大抵「戦略の間違い」として繰り返し指摘されてきた点にあるのではなく、
会社をリードするリーダーという「人間」の側にある。

企業経営の本質的なテーマ

1. 人が企業を作り、企業が人を作る
2. どんな立派なシステムも仕組みも
それを考え、運用していく人間を
超えることはできない

企業経営の本質的なテーマとして認識しておかなければならないのは、

- ①「人が企業を作り、企業が人を作る」
- ②「どんな立派なシステムも仕組みもそれを考え運用していく人間を超えることは出来ない」

ということである。